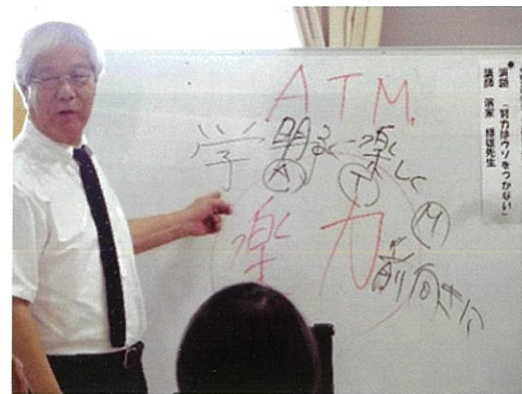


# 努力はウソをつかない



令和5年9月8日(金)玉島東中学校にて、倉敷芸術科学大学客員教授の濱家輝雄先生を講師に、玉島東中学校PTA人権教育講演会が開催されました。

濱家先生は、祖母の「若い時に一生懸命汗をかくことが大切。汗をかかなかったら、その分、年をとったら涙になる。」という言葉に励まされて、猛勉強をして放送局に入社されたそうです。夢をかなえるためには、努力を積み重ねないといけない。すなわち努力はウソをつかないということや、いろいろな人々との関わりの中で得た人生観などをお話してくださいました。

人との出会いが夢につながり、その夢は人それぞれであり、夢をかなえるための努力は必要です。挫折もありますが、それも必要なことであり、それを乗り越えるために「ATM」という気持ち(A=明るく・T=楽しく・M=前向きに)で、そして自分のペースで、自分を信じて、自分の力で切り拓いていってください。また、自分も他人もひとりぼっちにしないことです。手を差し伸べたり、理解したり、感じたことを言葉にして会話したりすることで、多様な価値観に触れ、人生が豊かになります。

「いい日本を、いい岡山を、いい玉島を創っていくのは、若いあなたたちですよ！」(推進委員)

## 令和5年度 総会

令和5年6月4日(日)、玉島東公民館にて令和5年度玉島東中学校区人権学習推進委員会総会が開催され、推進委員・事務局員・倉敷市教育委員会など関係者48名が出席しました。

協議では昨年度の事業報告・決算報告、今年度の事業計画・予算等についての審議・承認が行われました。

また、今年度は役員改選の年にあたり、乙島小学校区コミュニティ協議会事務局長の瀧澤厚志さんが新会長に就任されました。

今年度は可能な形で今までの活動を再開し、これまで築いてきた地域の交流を繋いでいきたいと思えます。

(事務局)



## 行事のお知らせ

※写真は前回開催時のものです。

12/3(日) 人権標語ポスター展  
1/7(日) 玉島東公民館 図書コーナー

1/31(水) 玉島東中学校7・8組作品展  
2/8(木) 玉島東公民館 図書コーナー

2/11 日本語学習成果発表会  
(日) たまテレホール

玉島東中学校区の小中学生のポスター・標語を展示します。児童・生徒の皆さんの思いあふれる力作をご覧ください。



玉島東中学校の特別支援学級で勉強する生徒さんの作品を展示します。熱心に取り組んだ作品をご覧ください。



外国から来日し、働きながら日本語の勉強をしている皆さんが、日本語で発表をします。異文化理解・多文化共生を目指す絶好の機会です。



ぜひご参加ください！

第54号

人権啓発

# 輝き

発行者 玉島東中学校区人権学習推進委員会

事務局 倉敷市玉島東公民館

所在地 倉敷市玉島乙島6897-2

TEL・FAX (086)526-7726



## 4年ぶりに! 笑顔いっぱいの交流会になりました!



助け合いながら小物入れを作りました。

## 大樹とのふれあい交流会

令和5年7月21日(金)、玉島市民交流センターで「大樹とのふれあい交流会」が開催されました。

西事務局長からの「4年ぶりに開催できることを嬉しく思います。」との挨拶を皮切りに、瀧澤会長からは、コロナ感染症の影響で制限が多かった時期を経て、久しぶりに大樹の皆さんと集うことができる喜びが開会の言葉として語られました。

まずは、この会の恒例となっている出口祥三さんによる手品です。袋から次々にボールやハンカチが取り出され、ハンカチから、パッ!と色鮮やかな花が咲くと、会場は「おお〜!」という驚きの声や拍手で溢れました。

手品に続く工作では、牛乳パックから切り取られた2枚のシートを重ね、「ホッチキスを貸してください〜い。」「このシールどお?」「ええのが出来たな!」など微笑ましい会話も生まれるなか、個性豊かで素敵な小物入れができていました。

最後は手作りの色取りゲームです。みんなで大きな円になり、音楽に合わせて歩き、音楽が止まると、戸田事業部長の手に取られたカラーボールと同じ色のカードを、フロアに散らばめられたカードから集めます。優勝者は17枚ゲットしました。

5歳の娘と一緒に初参加だった私は、励ましやサポートの声をかけてくださる大樹の方々とのふれあい、特別な交流時間を過ごすことができ、自然と優しい気持ちになれました。

また来年も、大樹の皆さんと笑顔でお会いできることを楽しみにしています。(推進委員)



次々と繰り出される手品にびっくり!



世界に一つだけの小物入れができました!



# 伝えたい言葉・歌

～できる人ができる時にできる事を～

令和5年9月3日(日)玉島東公民館にて、内田隆志先生を講師に、玉島東公民館人権教育講演会が開催されました。内田先生は教職を退職後、「被災地復興支援団体 明日への架け橋KURASHIKI」の会員として各種イベントやボランティア活動をされている方です。

講演は、2018年に作られた『7度目の春』の歌で始まり、被災地福島の現状を話してくださいました。復興が進んでいる地域と未だ手つかずの地域があることや、7年の避難生活でその地を離れることができず、帰りたいけど帰れない人、家族も思い出も失い、悲しい記憶だけの故郷には帰らない人など、100人の被災者には100通りの言葉では言い表せない哀しみがあることを知らされ、こみ上げるものを感じました。



内田隆志先生

私は防災の日の前後に、災害や被災地の映像を目にしましたが、大切なことを忘れかけていたように思いました。何よりも忘れてはいけないのは、被災は過去のことでないということです。

今、社会では介護の問題や災害、最大の人権侵害といえる戦争など大きな課題が私たちに課せられています。私たちは、日常の生活をありがたいと感じながら、これらの課題に、できる時に、できる事を見つけて関わっていきたく思いました。(推進委員)

**参加者の感想**

- 宮城へ一度、釜石へ二度行きました。一面更地になった場所を見て復興の難しさを感じたものです。玉島は釜石の根浜地区と震災以後交流が続けていて、復興の様子も伝わってきています。災害が起こった時の支援は必ず必要ですが、それを続けることが大切です。そういった活動に、少しでもできる事をできる時に「関わっていきたく思っています。」
- 命はひとつ。そのかけがえない命が災害や戦争で失われていく悲しさ、つらさ、無念さをお話から感じる事ができました。また、介護している母への思いも胸に響くものがありました。「できる人ができる時にできる事をその思いで、今生きている私たちが頑張っていかなければと思いません。」
- 優しい優しい歌声と、優しい優しいお話。心の洗われる思いで、生きていくことの大切さを改めて感じました。人との出会い、心の触れ合い、色々な経験や体験をした先生だからこそ歌える歌でした。感動をありがとうございました。



倉敷市内26中学校区の推進委員の出会い！つながり！ふれあい！

# 人権学習推進委員交流会

令和5年8月27日(日)13:30から開催された第11回人権学習推進委員交流会に参加しました。今回のテーマは「共に生きる持続可能な社会」として開催され、会場はライフパーク倉敷の大ホールで、役職員・推進委員の方々約100名でいっぱいの大盛況でした。

初めに、人権教育推進室の八百主任から「SDGsと人権について」の説明を受け、SDGsには17の目標が設定され、人権、経済・社会、地球環境など様々な分野にまたがった課題に分類されていて、その一つひとつが人権推進活動と大いに関係するものであることを知りました。

そして、高校生によるSDGsの取組発表では、古城池高校の生徒たちは「子どものhappyであふれる地域へ！」をテーマにフードロス問題に取り組み、2か所の子ども食堂運営に関わりながら自分たちの取組を通じて地域づくりに貢献をしていました。もう一校の中央高校では、「Challenge・Connect・Chuo 3Cで地域の未来に貢献」をテーマに、地域高齢者宅への訪問アンケートを実施して、地域の問題把握から「地域問題」を考えるプロジェクトを立ち上げて



高校生によるSDGsの取組発表



人権すごろくトーク

いました。両校生徒の取組は、若い世代がより地域に関わろうと模索しながら、その活動の中で人権尊重の重要性を学ぶ取組であったと思います。

最後に、参加型研修「人権すごろくトーク」を体験しました。これは、参加者がすごろく形式でさいころを振り、出たテーマで話し、みんなで意見を交換するものです。テーマである「人権」を参加者がどのようにとらえているのか、初めての視点で聞くことができ、とても楽しい試みでした。今後のいろいろな研修の場で取り組んでみたい手法でした。(推進委員)

## 学校園の特色ある取組シリーズ 乙島東小学校 編

乙島東小学校では、「自他のよさに気付ける児童」「相手を思いやることができる児童」を目指して取組を行っています。



### きらびみつけた☆

校内には、児童の活動の様子が分かるように、たくさんの写真が掲示されています。その中でも、校内の目立つ場所に「乙島東小さらみつけた☆」コーナーを設け、児童のよい行動や思いやりのある行動をしている写真にメッセージを加え、全校児童に見えるように掲示しています。足を止め、写真を見ながら談笑している児童の姿から、自己存在感の高まりや共感的な人間関係の深まりを感じます。



### あいさつ運動

#### 児童の感想

ぼくは、あいさつ運動を頑張りました。一学期の間、毎日、職員室や各教室に行って、先生や他の学年の友達に挨拶をしました。みんなが大きな声で「おはようございます。」と言ってくれるので、とてもうれしく、楽しかったです。これからも続けていき、挨拶いっぱいの乙島東小学校にしていきたいです。